



お好み焼・鉄板焼「きん太」

- 本社所在地：京都府宇治市
- 事業概要：お好み焼・鉄板焼「きん太」等の飲食店経営（京都・大阪・奈良・大分）、FC事業
- 常時使用する従業員：680名
（2026年9月時点）
- 現在の売上高：33億円
（2025年12月期）
- 法人番号：6130001038491
- Web：https://taeil.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
金原 章悦

関西の食文化を世界に！

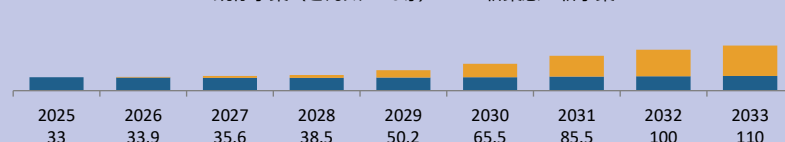
「美味しさとおもてなしで、働く人の生き甲斐と食文化を創る」を理念に、京都・大阪・奈良を中心にお好み焼・鉄板焼「きん太」で、何度も足を運んでいただける店づくりを大切にしてきました。これからは、両面焼きをはじめ磨いてきた技術に、もんじゃ・ホルモン・鰻など関西の味を掛け合わせ、関西の食文化を世界へ届けます。店舗とセントラルキッチンへの投資で品質を高め、成長の成果を働く仲間還元しながら、売上高100億円の実現を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年に売上高100億円を達成。店舗・セントラルキッチンへの投資と海外展開により、2029年以降は年率30%程度の成長を目指します。

■ 既存事業（きん太・FC等） ■ 新業態・新事業



課題

- ・両面焼き等の独自技術を、世界に通用するかたちへ磨く
- ・もんじゃ・ホルモン・鰻など、関西の味の新たな業態を育てる
- ・何度も来たくなる店づくりを、データ活用で全店に広げる
- ・セントラルキッチンを強化し、美味しさと品質をそろえる
- ・働く仲間の給与と働きがいを、成長とともに高め続ける

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・両面焼きのお好み焼ともんじゃで、関西の鉄板食文化を海外へ展開（直営・FC）
- ・湯布院店のノウハウで、観光地に鰻・ホルモン等の専門店を展開
- ・店舗とセントラルキッチンへ一体投資し、製造・供給体制を強化
- ・顧客データを活かした販促と現場改善で、お客様の再来店を高める
- ・AI自動発注・テーブル決済等のDXで、おもてなしの時間を創出

実施体制

- ・社長を先頭に幹部で「100億宣言推進プロジェクト」を始動
- ・経営合宿で目標と計画を全員で共有し、意思をそろえて全社で推進
- ・海外展開・新業態開発・DXの専任チームを新設し、現場と改善
- ・次代を担う店長・リーダーを毎年採用・育成し、活躍の場を拡大
- ・グループのセントラルキッチン、金融機関、専門家等と連携